



学校教育目標「夢をもち ともに伸びる子」

いなほ



飯田小学校だより No.11 令和2年2月4日

朝会「あいさつについて振り返る」 ―学校長の話―

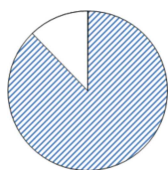
今日は何の日でしょう。そうですね。節分です。

節分は、季節の分かれ目ということです。日本には、春・夏・秋・冬と4つの季節がありますから、節分も4回あります。明日は、立春。暦の上では、春ということですが、まだ寒い日が続きますから、風邪やインフルエンザにかからないよう、手洗いやうがいをしっかりして、毎日を元気よく過ごしてください。

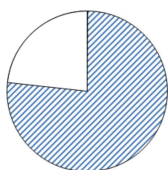
さて、これは、何を表していると思いますか。



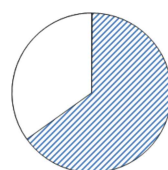
①子ども



②おうちの人



③先生



学校では、1学期の終わり頃や2学期の終わり頃に、アンケートをとります。「学校は楽しいですか」とか「話す人を見て、最後まで話を聞いていますか」など、学習や生活に関係したことの質問です。飯田小の子供たちだけでなく、おうちの人や先生方もアンケートに答えてもらいます。

そして、この図は、「自分から挨拶をしていますか」という質問に、「できている」と「大体できている」と答えた人の割合です。色の付いたところは「できている」、色のないところが「できていない」と答えた人です。まるく全部色が付くと、全員が挨拶ができているということになります。

飯田小の子供たち①は、たくさんの人が、「自分から挨拶している」と答えていることが分かりますね。おうちの人に「子供たちは、自分から挨拶をしていますか」と質問したら、②のような結果になりました。先生方にも同じ質問したら、③のようになりました。比べてみると、どうですか。何か気が付くことがありますか。

皆さんは、「自分から挨拶している」と思っている人が多いですが、おうちの人や先生方は、まだできていないなと感じていることが分かりますね。おうちの人や先生方が、まだできていないなと感じるのは、どうしてでしょう。皆さんのどんな姿を見て、そう思うのでしょうか。今日までの自分を振り返って考えてみてください。

今年度、皆さんは、「あいさつ日本一」を目指して頑張っていますね。せんだん委員会が、「あいさつエッグ活動」もしてくれました。昨年度に比べると、顔を見て挨拶できる人や元気よく挨拶できる人、自分から挨拶できる人が増えてきていることは確かです。でも、誰もが「飯田小の挨拶は日本一」と胸を張って言えるようにするにはどうしたらよいか、学級で話し合ってください。そして、話し合ったことを校長先生に教えてください。

3学期は、あと38日。2月のそれぞれの目標に向かって、頑張りましょう。